京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

暑中の農況

大暑（七月廿三日）に於ける勸業模範場各種苗場よりの農況報告左の如し

▲光州種苗場　稻、夏至後降雨少なかりしも灌漑水の缺點を來さゞりしを以て挿秧後の生育宜しく平年に比し良好なる作柄なり

●大豆　作付降雨少なく適當の水分を得ざりしを以て生長遲鈍なりしも作柄は平年作

▲平壤模範場出張所　稻、挿秧の際は一時用水不足し幾分後れたるも其後降雨ありしを以て稻草の發長せし割には分蘖も少きも現下の狀況は病虫害の故障なく又水充分也

●大豆　發芽後七月上旬迄は比較的晴れ多く氣候乾燥なりしを以て草丈は昨年に劣るも枝梗數は幾分增加せり生育の狀況は病虫害少く極めて健良なり

▲義州種苗場　稻（委托作）生育最も良好なりしか過日（七月十四日）來の豪雨は恰も大潮に際會して水量大增加し終に十五日より浸水八日間にして非常の大害を蒙れり

●大豆　播種前後に降雨なかりしため發芽生育良好ならざりしも本期間に至り漸次生育の狀況良好なり

●麥　七月十日より十五日に至る收穫期に際して雨多かりしも幸に被害少なきを得たり大麥の收穫一反歩一石五斗七升に當る

▲晉州種苗場　稻六月下旬挿秧後旱天打續き時々濯水せるを以て踏車にて辛じて之を補ひつゝありしに七月に入り雨三回降雨ありて用水充溢し氣溫の昇騰と共に其生育も亦良好となれり虫害の如きも昨年に比し甚だ少しく只稻頸により多少蛆虫を散見せり

●大豆　生育佳良目下結實中にあり

▲全州種苗場　稻本年は一般挿秧期前より降雨少く移植期に入るも用水に缺乏したるも當場は幸に時期を失せず挿秧を了り其後氣溫昂騰照込みも充分にして其生育良好也然れども附近農民の分は七月十一日の降雨にて辛して全部の移植をなしたるも旱乾極端なる田地に在りては用水を失ひ既に龜裂せるあり若し數日旱天打續かんか白田と化するものなしとせず

文苑

●悠然濶歩　　好雫

見上る許りの大漢子鬚ムヂャ〳〵と頰邊を掩ひ眼窩深く落ち込みて一種異様の光を放ち廣袖の浴衣に紋りの兵子帶を尻高々と結び犬殺しの持つやうなステッキを突きながら悠然と濶歩し來る途端突如に路傍の査公は怒喝した『オイコラ統監のお通りぢやないか通行はならんッ……』男は徐ろに査公を見下ろし『ナニッ統監……統監が什麼した、天下の公道は統監たると統監たらざるとに依つて區別があるのか併し君にいふのではない……』と男は再び悠然と歩み出した『コラ警官の命令に背くか全体貴樣は何者た……ナニ時の參議……鈴木……那の……

●夏は暑い　　春野

「ソウ暑い〳〵ッといふナヨ、夏は暑いのに極つて居らア、暑くて厭なら死んちまへ俺なんか暑くとも我慢して居るから豪いだらう、貧乏世帶の中で手前見たやうに朝から晩迄暑い〳〵といつた日にやア猶更暑いやソレよりか精出して内職でもしてよ冬の仕度でもするが宜いや……」と茶碗の糸尻に載せた小さい猪口をピチリと口にし干物を千切つてムシャ〳〵と喰べて居る男のシャツ面を最前から凝ツと見て居つた女房はさも不平氣に「ドウセお前さんは働き者だよ仕事もせずに朝から晩迄燒酎許り飲んで居てさ、我慢しなくとも暑くないのは當り前だ馬鹿〳〵敷……」折柄疾風一陣男の平手は早くも女房の横顏に閃めいた

中山大納言

第十八席　　桃川燕玉演

軈て伊豆樣の前へ膳部が出まする、非常の大盃を其處へ持出し　侍「殿下より下される御上りなされ」と云つたが伊豆樣驚いた、大層大きな盃、據ないから其を取上げますと、傍の襖がサラリと開き、ツッツッと出て參りましたのが機械の人形でございまするが、まるで人が歩く通りにスラ〳〵銚子を持つて出て參りまして、伊豆殿の前へヌッと立つた、伊豆樣が「ハヽア人形で酌をさせる、人を馬鹿にした事をなされたもの」軈て盃を御出しになると滿々と注ぐ。此の盃でなみ〳〵注がれた日には大變だからズイと盃を上げた、上げまするから半ば注いで止めてしまふ、銚子を持つた人形はツッツッと次の室へ退つてしまふから、ホッと一息ついて伊豆殿が一乾乾して盃を下へ置く、途端に次の室から又一つの人形がツッツッと伊豆殿の前へ出て來た、今度何をするのかとヒョイと頭を上げて御覽なさる、途端に扇を以て伊豆樣の、お頭をポカリと打つた。イヤ伊豆殿怒るまい事ではない、器械の人形だから叱言を言つた所が仕方がない、殿下之を御覽なすつて、カラ〳〵とお笑ひ遊ばして、コレ〳〵伊豆必ず立腹としやるな、是は都に名高き細工人が出來を致して予に遣はした、只今此れへ始めて出し其方に見せて取らせる、其方の頭を打つたのは甚だ宜くないが、人形の事だに依つて容捨を致せ、其昔安倍宗任と云ふ者が擒れとなつて都へ率かれた時に、東の荒夷歌道の嗜みはあるまいと、靑公卿輩が梅の折枝を出し此は何と申すぞと尋ねし時

　わが國の梅の花とは見つれども
　大宮人は何といふらん

と言下に答へ、却つて靑公卿輩は赤面を致せしと云ふ、其れは古き昔の話、今は關東の士も優にやさしく、歌道の嗜みも大分優れ居ると承はる、一首致して見ませい、何か一首致せ」伊「ハヽッ」と言つたが伊豆樣も餘り難に障るから　伊「然らば御免を蒙る誠に拙なうござるが殿下の御笑覽に備へまする」と筆を取つてすら〳〵と書いた

　人形に頭打たれて縮みけり
　伸びるも立つも出來ぬ立腹

殿下之を御覽なすつてカラ〳〵と御笑ひ遊ばし「イヤ其方今日は大分詫びて、嘸空腹であつたであらう、充分に飲食致したが宜い、是は出來し居つた」と言つて結構な御膳部を下される、伊豆樣遠慮したつて詰らないから、どうも澤山に召上んなすつて偖御禮を申して退出を致しまする。お玄關の傍らに來て見ると、側の方に今戴いた膳椀をポカ〳〵毀して居る、何をするのだ、費を知らぬ輩があつたもの、ハテナ怪しからぬ事と不審に思召して居ると、太田備中守殿が　備「伊豆殿、是は吾々が食した膳椀皆悉く打碎いて取り捨てゝしまふ　伊「ハヽア、どう云ふ譯で　備「是は其穢らはしいと云ふ所で重ねて用ゐない　伊「イヤそれはさうも怪しからぬ話だ」、伊豆殿益々御怒りに相成つて、扨其日は退出を致しました、が何に致せ都の趣を一々江戸表へ御注進を致しまする、此方は關白殿下翌日に相成つて參内を遊ばし、公卿方を御集めになつて御詮議になりました。と茲に前回言上した閑院宮樣の尊號一件、關東に於ては御見合せ遊ばさるやう、御無用になさいと御止め申す、公卿方は恐れ多くも御孝心から出た事だから、速に尊號を奉るやうにと云ふ、京都と關東とはまるで論が反對として居りまする。何分關東の返事が埒か明きませぬから、京都では焦れ込んで、關東の沙汰を待たず十一月の初つ方に閑院宮樣へ太上天皇の尊號を奉ると云ふ事を、所司代太田備中守へ御沙汰になつた、關東の返辭に拘らず尊號を奉る、そこで太田備中守が早速江戸表へ此段を注進を致しました、そこで松平越中守殿、何分左樣な事があつては相成らぬからと云ふので、所司代備中守へ當てまして書面を送りました、假令十一月に相成つても、關東から御沙汰之なき中は閑院宮樣へ尊號を奉る事は御無用に遊ばされまするやう、それに就て中山大納言、正親町大納言、萬里小路大納言、此御三卿御尋ねの次第があるから至急江戸表へ御下向あらせらるゝやうにと沙汰を致した。そこで太田備中守此段を關白殿下へ又々申上げました所から大内に於て公卿方の御詮議と云ふ事になると何分關東の將軍が武威に任せ京都を壓へ付ける形が屢々ございまするから、御公卿樣でも若い方はなか〳〵默つては居らつしやらない「不屆なる關東の將軍、是は速に諸國の大名へ御綸旨を御降しに相成つて、德川將軍を追討を致したが宜い」と齒を喰ひ縛り肱を張つて大層議論をなされる御方もある、中には「イヤ〳〵當時左樣な事をやつた所で、大名が皆德川家に懷いて居るから言ふ事は聽かない、然樣な事を仕出來しては却つて朝廷の御爲にならぬから、穩便に致したが宜からう」と云ふ、議論區々にして定まりませぬ。

夏物半衿帯上帯締其他紐類各種新荷着夏物大安賣

京城本町一丁目　ゑり徳商店

京城新報

農産輸出獎勵

從來滿洲の重なる産物は大豆粕及豆油に位し過ぎざるものとなし、南滿鐵道の如きも唯だ其經營の困難なるものとせられたりき、何ぞ圖らむ一昨年三井物産會社が試みに大豆百噸を歐羅巴に輸出したるに頗る好評を博し、人造乳酪の原料及機械油の製造に最も適當なりとし、其糟は家畜の食料となすに至り、昨年の如きは廿五万噸を輸出するに至り、之が爲に南滿鐵道は意外の收益を得しは無論、歐洲行の汽船は總て大豆を滿載するに至れり、而して歐洲に於ける需用は更に多く將來は二百萬噸の輸出を見るに至るべしと云ふ、從て南滿鐵道の將來は頗る有望となり、南滿鐵道の有望は取りも直さず滿洲經營の有望なり、滿洲經營の有望は乃ち帝國の大陸發展を意味するもの也、幸運なる後藤男爵は亦此幸運に包まる、最初の經營者にして亦鐵道院の總裁として滿鐵の經營を其監督の下に收めたるは自然の事なりとは云へ、實に滿洲大豆の歐洲輸出は滿洲の面目を一新するに足り、滿鐵の發展は無論、海運業も大なる發達を見るに至るべき也

翻て韓國の農産物如何を見るに農産物としては米穀の外何の見るべきものなく、農業國たる韓國にして未だ數ふるに足らず、農産國たる韓國にして輸出品として重なるものは唯米穀あるのみ、而も米穀は日本の輸入税高き爲に充分に輸出し能はず、而して是に從事する商人は單に日本の輸入税の高きに困ると云ふも、斯くて到底將來の發達を望むべからず、現に滿洲に於ける大豆の如きも其需用を日本にのみ求めずして世界に需用を求むるに至れり、韓國の農産物も其需用を世界に求むるの計に出でざる可らず、滿韓農産物の輸出は滿韓の經營を進展する所以にして且之によりて帝國の輸入超過及外債決濟に資する所あるや勿論也。政府及東拓會社は大に之を努めざる可らざる也。

東京電報

▲仲裁條約締結　清國及びブラジルとの仲裁裁判條約締結され批准交換を經たり（六日着）

▲韓皇太子の旅程　韓太子には本日青森を發せられ軍艦にて函館に上陸明石正三郎邸に投宿されたり（同上）

地方電報

▲間島電信の開通　不通となりし間島永興灣間の電信は急速修復を了し昨夜午後十時卅分より開通せり（六日元山發）

雜報

●新協約と司法官

韓國に於ける邦人司法官任用に就ては從來裁判所監督書記及び或る階級の警部より成蹟拔群のものを詮衡し統監府の同意を得て任用し來れるが此の特別任用は司法權を吾が國に委任したる後に於て如何ならんと唱ふるものあるも本制度に就ては日本に在ても其有益なるべきを認め輕微の事件を取扱ふ區裁判所の如きは法理に精通せる少壯判官より寧ろ事務熟達の人便利少なからざれば司法省にても疾くに省議に付せられ居る程にて早晩實行の機運に遭遇すべく斯る次第なれば委任後の司法官も依然從來の如く特別任用の方針にて追つて具体的に任用規程の制定を見るならんといふ

●兩問題は交換乎

日清外交上の關係に就いて某消息通は語つて曰く目下間島に於ける清國の態度は甚だ暴慢を極むるものあるに拘らず統監府は未だ何等爲す處なく表面事なきを粧ふものゝ如し想ふに安奉線は目下日清間の爭權中心點となり居れるに拘らず該問題は先に小村大使が條約締結の際安奉線の擴張を條件中に加へざりし爲め今日となりては只世界の交通といふの立場より迫るに過ぎざるを以つて交渉今日の如く捗々しからざる次第なるを以つて安奉線擴張を許さば或は間島に於いて一歩を退讓するものにあらずやとい

●土地整理局の官制

韓國土地整理局官制案は度支部に於て起草の上既に統監府の內議を經裁可を乞へば直に發表し得るまでに運び居れる由にて今其內容を洩れ聞くに親任の總裁及副總裁を置き其下に總務部、調査部、測量部の三部を設け部長は孰れも勅任とし又各部を各々數課に分ち奏任官を以て課長に充つる等頗る尨大の組織なりと云ふ

●義親王と驛屯土

東大門外の驛屯土として東拓會社に引繼を了したる牧場は元義和宮殿下に所屬したるものなるより同宮には曩に伊藤前統監來韓の砌り其還附を要請し伊公に於ても承諾の上其取計ひを爲さしめしが曾禰新統監に於て之に應ぜざる爲め義親王は目下統監府と

●東拓の漁場決定

東拓にて出願すべく調査中なりし漁場は西海岸の漁場を採擇することに決定したる由なるが同海面は人の知る如く清國密漁船の來漁盛んなる箇所なるを以て目下も二三漁業家に許可せる所なきに非ざるも斯る個人の力にては到底群來する密漁船を防遏すべくもあらざるより是非とも拓殖の如き大資本を有し且つ多數移住漁業者を誘致して大規模に經營せんとする會社の事業力と監督力とに俟つ必要あるを他て當局者も會社の同海面採擇を歡迎し數日中に相方協議の上具体的の成案を形成せしむる筈なりと

●法權會議案件

此頃來屢次開會されつゝある參與官會議は司法權委任に伴ふ主要案件にして左の各項に就き附議しつゝあり而して之に伴ふ大体の豫算は五日東上の荒井次官既に携帶したりと

一裁判所構成法、一法官任用令、一適用すべき法規、一裁判所の設備、一搜査執行に當る警察官及び非訟事件に從ふ吏員の設定、一監獄に關する一切の件、一裁判所と警察の關係

●滿洲の排日風潮

近來滿洲一般に日本人に對し傲慢の態度を以て臨むの形勢にして千金寨にては支那人の排日熱甚しく苦力及び馬車の雇入等非常に困難にして支那官憲の如き些細の事にも邦人を捕へ罪名を附して我官憲に引渡すといふ狀態にて官民共に何となく殺氣を含めるものゝ如しと

●義親王の漁基に就て

漁業法發布以前より義親王の所有に屬し舊宮內府進上漁基は漁業法の規定に依らず特別法に據られ度き旨義親王宮より其筋に請願ありしも如何なる性質の漁區と雖も素より漁業法の外に立つ能はざるを以て斯る請願は聽許すべからざるも唯義親王と契約せる者の契約等は可成之を尊重し其年限等も繼續再出願を許可せん方針なる由

●咸北の生牛輸出許可

咸鏡北道は昨年中牛疫發生して一時猖獗を極めたる爲め本年一月道令を以つて同道の生牛は一切日本及他の地方に輸出せしめざる樣禁止されたるが最近に至り牛疫稍減退し城津附近は全く病疫を絶ちたるものゝ如くなるを以つて本月より城津港より日本への輸出を許すことに決し農商工部より其旨六日電報を以て觀察道へ報知したる筈

●新造警邏船沿岸配置

今回新造の警邏船配置に就ては茲に明言するを得ざれど竣工と同時に直に巡邏隊を組織し海軍と相呼應して鴨綠江より群山に到る海上を巡邏警戒すべく而して水産組合の巡邏船は別方面を巡邏し同隊の成蹟良好に

●トロールは到底失敗

韓海トロール漁業出願は九隻の由なるが這は到底失敗を免れざるべく現に釜山を根據地として試業したる高生丸の如きも確かに失敗して去りたるものなるべし而して現今の韓國は交通運輸の機關完備せず大なる市場も有せざる故トロール漁業は其漁獲物の供給の方法に窮し覺束損失を招くに過ぎず

●松花江の汎濫と溺死

其筋に達せし情報に據れば廿四日以來增水に增水を重ね松花江は終に汎濫せり吉林市外は全部海の如くなり溺死者一千餘名流失家屋七千餘戸に達せり一里に亘り沿岸に積み溜きたる材木價格五十萬圓以上の者皆流

●各銀行上半期概況（其五）

韓一銀行

資本金	五十萬圓
常務取締	白寅基
拂込	十二萬五千圓
積立金	一萬七千圓
利益配當	年一割
貸付金現在	十三萬二千圓餘
無期任金	廿五萬九千圓餘
定期當座任金	六万九千圓餘
任出金	十七万二千圓餘

上半期營業景況

年來經濟界の不振は本期に至り更に悲慘の狀態に陷入り加之日本に於ける市勢の振はざる爲に韓國重要の輸出品たる米穀の輸出殆ど杜絶したる爲に尚更に不況となれり斯く險惡なる經濟狀態存續の結果韓商の破産逃走續出したりき此際に於ては只手を束ねて傍觀するの外あらず資金の需用減ずると共に預金は增加するも貸出金は之に伴はず爲に其運用方法に就て頗る苦辛する所のものあり然れども此險惡なる經濟界に立ちて大なる利益を擧げ得ざるも損傷を蒙らずして猶に年一割の利益の配當をなし得たるは不幸中の幸と云ふべきのみ

東幕に出張所あるも日尚淺くして未だ見るべきものなしと雖も將來發達の見込は充分にありと云ふ

●清國の韓人村吏採用

近日間島より某所に達したる通信に依れば在間島の清國官憲は清語に堪能にして平素同國に好意を有せる韓人三十余名を各村吏に採用したりと

失し前代未聞の慘狀を呈せり軍隊及巡啓局員は總出となり救助警戒に務めつゝあり

●定例參與官會議開會

昨六日は定例參與官會議の當日なるを以て午前十一時石塚、岡、倉富、木內の各參與官及統監府秘書官、統監府書記官等統監府に參集午後一時より司法權委任問題に就き會議する處ありたり

●韓國警察制度の改定

司法權委任に伴ふ警察制定は勢ひ現制度と多少異るを要するに就き此程來度次參與官

●東拓蟲島出張所許可

東拓會社は此程引繼濟の驛屯土監督の爲め同法第六條により蟲島出張所の設置を申請中なりしが五日付を以て日韓兩政府より認可の指令ありたりと

●定例內閣會議の開會

昨九日午前九時李總理、朴內相、趙農相、高法相、李學相、閔宮相（任度相は病氣の爲缺席）登閣二三法令制定の件、地方官任命の件に就き閣議を開きたりと

●水害と鐵道廳の損害

鐵道廳に於ける過日の水害に就き貨物其他の收入損害約二萬五千圓なりと

●東拓訴訟判決文

（附法政新聞の記事）

東拓會社に對する株主峯岸繁太郎の定時總會無効の訴訟事件は曩に理事廳裁判所に於て同氏の敗訴に歸したるも同氏は是に服せず一昨四日法務院へ控訴に及びたり、而して該訴訟に就ては前年大審院に於ても同一事件の係爭ありて判決例を殘しあるにも不拘今次之れが先例を破りたるは頗る世間の注目に價するを以て左に該判決文の要點を摘載すべし

判決

原告　峯岸繁太郎

被告　東洋拓殖株式會社

右訴訟代理者　宇佐川一正

右訴訟代理人　岡田八榮

右當事者明治四十二年民第一八六號總會決議無効宣言請求事件に付審理判決すること左の如し

主文

原告の請求を棄却す

訴訟費用は原告の負擔とす

理由

（前略）按ずるに商法第百五十六條第二項の規定は株主をして何の爲めに總會を開くや如何なる事項を議すべきやを豫知せしむるにあるを以て各株主に發する通知書は總會に於て承諾を得んとする議事日程たるべき事項の記載あるを必要とするは明白なりと雖も其事項の內容如何を豫知せしむる限度の記載を命じ即ち其可否を判斷する爲め要する材料を通知せしむるの趣旨にあらずして同法第百九十一條等規定の趣旨を參照するも決議の爲め株主の豫知することを要する事項に涉りて通知の要なきものと推察するに餘りあり云々

右に關し法政新聞は最近日本に於ける判決例なりとて左の如き事實を記載せり

（名古屋控訴院本年四月二十四日判決）

要旨

一株式會社總會招集に付各株主に對し總會の目的及び其決議すべき內容を豫知せしめ其議決權を行ふに十分なる準備をなさしむるに足る事項を記載して通知するを要す、從て總會招集通知書に金五十万圓借入の件とあるのみにては各株主は其內容たる借入の方法利率及び償還期限等を知るに由なく果して其借入が相當なりや否やを推知し得ざるに付き該總會招集手續は違法なり

左に商法の規定を掲記し參照に供す

商法第一五六條二項　前項の通知には

●永濱關税總長送別會

永濱關税總長送別會は一昨五日午後七時より荒井次官々邸に於て開催せられたり列者二百余名に達して近來の盛宴なりし由なるが鈴木司税局長送別の辭を述べ永濱氏之に答へ頗る懇歎の禮を述めたり

●勝田理財局長の謝辭

先般視察の爲當地に來られ續いて滿洲上海を經て過日歸朝せられたる大藏省理財局長勝田主計氏より當地に於て氏の一行を歡迎したる官民諸氏へ官數と謝辭を申來れり

●大久保軍司令官歸期

南韓巡視中なる大久保軍司令官一行は六日大邱部隊巡視同日發七日太田着八日同地部隊巡視を終り午後四時四十分發八時十分南大門に着せらるべし

●酒匂氏義捐金の取扱

故酒匂博士遺子育養資に供せん爲め捐金募集趣意書及び捐金方法は既記せし如くなるが右捐金は農商工部農務局長中村彥氏に於ても捐金者の便利を計る爲め取扱ふ由なり

●獨清兩國領事の密議

此程來支那領事館には本國政府と數回長電の往復あるが其度每に獨逸領事之に參加し馬總領事と何事か鳩首凝議しつゝありと

●村田永濱兩氏送別會

不日當地を出發すべき村田中將、長濱前關税總長兩氏の爲め昨日午後七時より花月樓に於て盛んなる送別會を催したりと

●永濱關税總長の出發

永濱關税總長の辭任は一兩日中發表さるべきが同氏は愈明八日午前九時南大門出發家族引纏め歸東すべしと

●村田中將の當地引揚

陸軍築城本部長に新任されたる前統監付村田中將は來る十日當地出發赴任すべしと

●法政新聞の發刊

第二號は發刊せられたり体裁頗る完備し居ると共に記事も亦整頓せり其所論の如きは何れも專門家の手に成れるものなれば今更に評する迄もなく有益なるものゝみ而も啻に法律專門の記事のみに非ずして人物月旦あり俳句等ありて硬柔相錯和して倦くことなく讀下せらるべし是れ真に趣味と實益とを併せ得たるものならんか

●臨濟錄提唱休會

圓山大嶺師の臨濟錄提唱は每金曜日大和町三丁目の假庵に於て開會し有志者の參聽勸からざりしが同師一時歸朝の爲め今後二週間程休會の由

●善行者褒賞方法

從來孝子節婦に對しては宮內府に於て之を褒賞しつゝありたるが一般善行者に對しては內部大臣より褒狀を授與することになりたりと

●叙任及辭令

八月四日左の辭令あり

陞叙勅任官一等　學部次官　俵孫一

任判事叙奏任官四等　河原逐夫

依願免本官　明川郡守　尹相翊

同上　道事務官　徐相奎

●佛教青年會例會

南山本願寺の同會は今七日は第一土曜にて其定日なるを以て例の如く午後八時三十分より佛教講話ある由

●石塚長官招待宴

石塚長官は梅博士、小林鐵道參事官を主賓とし各參與官等を招待南華亭にて一昨五日催宴ありたり

●永濱氏と參與官

永濱氏が關税總長辭任に就ては統監府參與官の官職は府任任中臨時任官せられたるものなれば長辭任と共に當然消滅するものなり

●小林參事の出發

滿韓視察の爲め入京中の鐵道院參事小林源藏氏昨朝新義州へ向け出發

●隈本書記官歸任

隈本學部書記官は出張中の處五日歸任せり

公人私人

▲安藤吉兵衛（平壤林業事務所長）五日着山

▲山本祐作（長崎高等商業教諭）五日釜山

▲久次米邦藏（園藝模範場長）五日着山

▲兩角熊雄（土木局技師）五日入京山

近事片々

▲安奉線問題には列國政府も日本に同情し清國の頑冥に對し好意的警告を與ふ

▲是れ至當也世界の公益を增進する上に於ての態度に何者か反對せんや唯新行あれば直に工事に着手せんと片々大に

▲帝國政府も既に決心し限日內確實に

▲哈爾賓浦鹽等にては日清間國交斷絶の風說傳へらる然り帝國は平和に斷行

▲日清國交斷絶を夢みて樣喜びに

▲邦國なきとも限らず牛憎國交は斷

▲自由行動と稱するも是れ平和の手段の事耳其中に清國自ら其頑冥を悟

▲露國皇帝皇后は英露兩國艦隊の

▲英國カフス島着英國兩陛下の出迎

▲英國勞働黨は露帝入英の歡て歡

▲英露兩帝の會見は政治上の意味對せりとの報ありしが希くは平穩を

▲獨帝は是を如何に觀察しつゝ居

▲かなしとか所說紛々兎角に外交は神

▲イゼルの鋒鋩は更に何れの所に閃く

▲年と共に八物亦推移す英のチャ

▲獨のビューローの時代は將さに去

▲各國共に若年政治家舞臺に立つ

▲宰相佛の新宰相英のア氏米のタ氏露

▲佛のクレマンソー露のウヰッテ

▲帝國も伊藤山縣大隈の時代は殆

▲帝國は會勢ありと雖も前途亦知る

▲原敬桂西園寺の時代となる次は夫れ何

▲把一束の大石犬養末松曾禰と數へ來

▲小村外相辭意なし自己の不注意

▲瘦我慢は此際捨つべし寧ろ破格

▲伊公は東北至る所に例により能

▲九月十八日は火星と地球との距其間三千五百七十八万哩也と余り近

▲火星には運河の跡あり必ずや人

東京電報

▲清國大官の提議　安奉線問題に對し我政府は清國政府に向って[illegible]

▲清國守備兵の反抗　安奉沿[illegible]讓したりしも我公使は該問題に關しては斷乎一歩の今日に於て一歩も讓歩の餘地なき旨通告したり（六日着）

▲氣球研究と會長　今回設置の臨時軍事氣球研究會にては長岡中將會長に就任すべし研究の範圍は繋留氣球の外外國に於て發明せる空中飛行器を買入れ[illegible]（同上）

●塚本技師の夫人　度支部技師塚本道遠氏夫人にして靜岡高等女學校教諭の同子は暑中休暇を利用して渡韓の途に就き明八日[illegible]來る九日の便船にて一先づ歸群すべしと

總支配人藤井寛太郎氏は過般入京巴城館に[illegible]られ六日內部大臣より押收されたり

●配達出拂　午後七時

……安奉線問題は互に讓歩し穩和なる解決を告ぐべき意見を提……
……線に於ける清國守備兵は我守備軍及び在留邦人に對し益々反抗態度を高め來れる方針なり（同上）
……其參考として日本式飛行機を製造す……
●……午後八時十分南大門驛着入京の由
●群山農事組合長……にて藤本合資會社……
●大東共報の押收……五十六、五十七號……治安に妨害ありと認め……

●暴徒巨魁の就縛

▲農夫に扮して逮捕す　全南光州郡大峙山附近を根據とし長城、潭陽、昌平の各郡に暴虐を逞ふせし賊魁美士文（判烈とも云ふ）は目下部下を解散し光州郡三所冒面及長城郡外來面附近に潜伏せる旨情報に接したる光州憲兵分遣所は大沼山田兩上等兵に補助員王名を附し之が逮捕に向はしめたるを以て一行は韓装して七月二十九日后四時十分目的地の隣村に達し村民に就て美が同朝同所より月亭に向ひ通過せるを確め村民より鋤鍬等の農具を借り受け農夫に扮し大沼上等兵は補助員三名を率ゐ韓農夫に伍して月亭里に向ひ山田上等兵は二補助員と同地西北方の濕地より巧に里内に入り村民に紛したるに本日前十時美は獨りにて來村少憩後約三十余町を距る長城外東面和洞に至り酒幕李敬彦方にて飲酒せるを知り畦畔を利用して巧に接近し大沼上等兵等四名は酒幕の外面を警戒し上田等三名は前面より直ちに侵入村民二名と飲酒中なりし彼に抵抗の餘地を與へず急速に之を捕縛したり彼の自白に依れば近來吾配備嚴密にして行動の餘地なきに依り一應部下を解散し機を見て再擧の決心なりしと又彼の使用せし銃器を隠匿せるを押收し後十時五十分歸署したりと

●尹氏負債處置

▲皇后冊立に關する費用　海營府院君尹澤榮氏は先年皇后冊立の際之に關して約五十万圓の大債を負ふに至りたるを以て其後之が辨濟法に就き宮内府の責任に歸せしめんことを申込みたるに小宮次官の峻拒に會したるを以て其處置に窮し懊惱の極此頃は東門外の玄嵓亭に引籠り居れるが閔宮相及尹德榮兩氏は五日之を訪問し清償の事を東京に至り運動すべく協議したりといふ

●揃ひも揃つた夫婦共

▲亭主は女郎買嬶は賭博　仁川松坂町の某會社に加藤義太郎（三〇）と云ふ男あり此男家に嬶のあるにも不拘本年春以來敷島遊廓敷島支店の信子と呼ぶ廓内切つての阿婆女郎と馴染み月給は勿論のこと嬶の衣類まで金に更ねては信子に入れ揚げると云ふ始末なるに嬶のおれ何と云ふ是又一寸變りものにて亭主が敷島に通ふを好いことにして毎日賭博をなし勝つた金を亭主にやり亭主は又之れを信子に貢つぐと云ふ有様なりしが之れでは何時までも續く筈なく殊に此の頃は賭博も非常に八ヶ敷しくなつたので金が一文も入らぬ所から義太郎は嬶のれ何を龍山桃山白曜樓に仲居に住まはせ其の金にて信子が許に通ひ居たるが斯る亂行者は會社の方にても使ふことが出來ずとし此程解雇せられたれば今は詮方なく義太郎は爰に一策を案出し白曜樓に居る嬶のれ何をな郎に賣り込み其の金にて信子を受出さんとて樓主に相談し居るが嬶のれ何がチラと聞き込み之れは大變遊廓亭主に付いて居ては末が恐ろしいと此程突然日本に歸つたので跡に殘された義太郎は金の實る木の嬶に逃げられ信子には逢へぬとて自團駄踏み居れりとか

●在韓邦人の花柳病者

▲百人中十五人の割合　在韓邦人の花柳病患者は健康者百人中十五人の割合にて之を日本に比較するに東京に於ける最劣等の淫賣婦就會が健康者百人中有毒者十七八なるに對し僅少の差にて之を韓人に比較するに韓人は健康者百人中有毒者十人なるを以て五割の增加なり如斯多數なるの原因は勿論在韓居留民が元來梅毒等の……きにも由るとなるが異性者間の受感症頗る速なると開港地に於ける患者數と山間に於ける患者數と著しき差異あり在韓邦人の割合が開港場其他海岸に近接する所に居住するもの多きと大原因なるべし

●賭博に負て泥棒

南山町二丁目十四番戸居住無職田中國太郎（三六）と云ふは曩に官文書僞造行使未遂犯として仁川理事廳に於て重禁錮二年に處せられたるが彼れは去る六月廿八日本町一丁目某方にて八八を引き六十圓の負となり對手方より頻りに督促せらるゝ苦しさに又もや惡心を起し去る六月初旬頃自家奉公人津田彌三郎が南山町二丁目山川治太郎妻より預り居たる衣類縮緬羽織外四點此價一百二十圓位の品を竊取し去る七月二十三日頃該品を南山町二丁目久保九郎に託し二十五圓にて入質したる事を南部署の長野刑事が探知し一昨五日午後九時頃引致したり

●亂暴なる婦人

龍山元町三丁目青物商永田伊三郎内縁の妻櫻井タケ（四〇）は一昨日午後三時頃同地凱旋町北海樓へ用向の爲め至りたるに恰かも同樓の雇人等が龍山坊屯甘味三統六戸成益善（二九）より眞瓜を買ひ居たるが高價なりとて突飛ばしたる際タケの所持せる洋傘に觸れ少しく破損したる爲め大に立腹し姫御前の身にもあられもなく積重ねたる眞瓜を引つくり返し尚ほ土足を以て木葉微塵に踏み碎き瓜四十個を破棄したる爲め右韓人より告訴され龍山署にて八十四錢の辨償を命ぜられたる上に目玉頂戴

●清心丹は金一圓

大和町二丁目五十番戸の三宮崎縣士族末永榮吉が南山公園稲荷神社及び大神宮等の賽錢五十錢を竊取したるも桐原南部署長の懇篤なる說諭に悔悟し右五十錢に詫狀を添へ神職三宅意美氏に返戻したる事は既記せしが右に三宅氏は悟を諒とし懐中要藥清心丹に上書し一圓を包み外に洗條祭頂留と上書し菓子數個を包み本人に寄送方南部署に依賴し越したるが教導職の心事又面白し

●憲兵の賊徒捕縛

七月二十三日巨里臨時分遣所佐藤上等兵は補助兵四名と賊徒偵察中咸原郡葛洞面外壯石にて賊魁金海山の軍師たりし丁聖化を逮捕し尚ほ其武器隱匿所を尋問したるに始めは虚僞の場所を教へ或は種々僞り陳せしも終に白狀したるを以て之を押收したるが尚ほ彼は前記金海山と羅州郡の有力者と連絡を通じ居たる内情を知悉し居たる如きも未だ事實を吐かざるを以て取調中なりと

●河岸に女の死体

一昨五日午後二時三十分頃龍山坊新興里河岸に韓婦人の死体漂着せる旨龍山署へ急報せし者あるより竹村巡査通譯と共に出張檢視をなしたるが死者は廿八九の婦人にて白衣を着し身長四尺二三寸位にして死後三十日位を經過し全身腐爛し居たるが他殺の疑なく貧困の結果投身したるものならんと尚ほ死体は洞長に引渡したり

……劇には立役……披露……多く……廻は……一座を……琵琶……として名高き花月の艶子

●猛虎人を喰ふ

忠清南道南原を東北に距る四里の雲峰郡には雲峰山と稱し深山あり猛虎の棲息に適すると見ね同地方には時々虎害を受くることを聞きしが此程も同地方に猛虎現はれ折柄通行中なりし一人の婦人を捕へ去り全身の半部を食ひ盡し半部を殘して消ね去りたるより村民等は昨今警戒に餘念なしと

●全州鑛山の紛擾

全州金溝邑附近の鑛山は高山民吉後藤虎雄の共有なるが高山が歸朝中後藤は不法にも約一萬圓の金塊を着服したりとて高山は岩本辨護士を代理とし該鑛山の假處分を申請し更に橫領罪の告訴を提起せりと因みに本件訴訟價格は約三十五萬圓の由

●車夫の無錢飲食

本町三丁目伊藤組の車夫三名は一昨夜南大門通三丁目清月亭にて五圓の散財を爲したるに何れも無一文にて支拂出來ず内二名は無斷にて立踊り越地常一と云へる男のみ居殘りたるも支拂の見込付かざるより其筋に突き出されたり

●大邱の赤痢病

大邱龍岡町三丁目大邱郵便局主事荒川富三郎氏（四六）は去る三日發……

●長谷川町の夜店

東京の縁日に摸擬て夜店を開始たらばとは京城の殺風景に飽き〱した人々の口にせし所なるが八月一日より長谷川町大觀亭の東側に始めたる夜店は東京模擬にて珍しき植木面白き盆栽優しき草花等を數限りなく陳列し氷店もあれば玩具店もあり毎夜相應の人出ありて賑はひ居れり追ひ〱一般に知れ渉るに至らば晩涼を追ふて坊ちやん嬢さん方の手を引きへ散歩を試むる人必ず多くならむか

●又もや賽錢泥棒

大和町二丁目五十番戸の三藤出紋一方居留無職廣瀬義三郎（三〇）は昨六日午前六時四十分頃南山公園を徘徊し居たるを同派出所野原巡査が怪しみ一應身体を取調べたる處ハンカチーフに金三十八錢五厘を包み居たりしかば益々不審を起し嚴しく取調べしに遂に包み切れず前日午後三時頃同公園稲荷神社の賽錢を竊取したる事を自白したれば其儘南部署に引致す

演藝

▲佐賀二〇加　佐賀一流手解二〇加森蜂吉一座の一行十五六人は釜山、馬山、群山、龍山、仁川の各地を巡業中なるが不日當地へも乘込む由▲歌舞伎座　本日の替りは『軍事探偵南京松』全十場にして役割左の如し　下女れきち（西井）支那兵李孫（仁科）菊枝夫人糸子（桂木）原亮逸（河野）京松（中村）支那兵女房（玉川）軍、征清娼金堂（中村）車夫清吉（和）清兵李猛章（小宮）榊見中尉（松村）清兵駒茶久連（小谷）清娼紅堂（小神）千分直公（天草）八木少佐（愛澤）清兵李司昼（三島）衛生隊田（美崎）小田出來助、篠崎、千分熊（有村）副三公（木下）

家庭料理

△吸物▽　鯛又はホウボウの肉をよき程に切り、卸したる蘘薑に包み、別に作り置きたる汁を煮立てゝ入れる、餘り長く煮ると汁が濁りて面白からず、適度に加減すべし。
△茹卵の煮方▽　茹卵の外皮を去り、丸の儘味淋にて煮詰め、後ち醤油、砂糖にて味をつけ、輪切りにして食べる、これは昔の大名などの召上つたものだとサ。

平民文庫

▲度支部に奏任給仕が居る相だ給仕なら傭人か雇員で澤山だらうに奏任官の高等給仕を置くと云ふのは隨分物好きだなア（評判蛇）▲鐵道管理局活版部の主任書記は判任二等だが二萬圓から貯蓄金がある相だが何うして左樣留るのかしら而して其の金は（高利貸）▲いかに京城の商人が呑氣なと云ひへ店先で碁や將棋をやつて物を買ひに行つても碌々挨拶もしない商店がちらほら見受けるが主人公たるものは少しは注意したらよかんべい（商紀伸縮生）▲妻もあり子もある家の暑さかなとは能く云つたものだ僕も今年の暑さでしみ〲此句の妙味を經驗した（三疊男）▲長谷川町の夜店はなか〱振るつてるね東京の縁日を連想するよ意中の人とラーキアムで洒落る連中も少くないやうだね（通行生）▲消月の筆助は本町七丁目遊の歡樂者に落籍されましたが本人は一眼鏡なれば其因縁でせうか（郎迪生）▲歌舞伎座の新派劇彰義隊一座は近來になき好芝居だと思ひます諸君夜露を浴びての散歩より納涼旁一瞬の價値あり（劇場通）▲清華亭のお梅子さん近頃は大變娼倉がれ忙はしいそうですナ、待合通ひもれつでせうね（六丁目）▲壯俳の橋本が逃出したので落膽して居る女が丁度一ダースとは（驚いた生）▲會洞派出所前道路の中央で百度の苦熱と鬪ひつゝ左へ右へと取締つて居る巡公を見ると眞に同情に堪へない（通行生）

●天氣豫報

（六日午後六時より七日午後六時）
北東の風晴後曇

五日（晴天）　最高温度 九四、一　最低温度 七二、四

各種 洗濯石鹸 專門製造販賣

用途

陸軍、鐵道、船舶、鑛山、水道、湯屋、散髪、諸工業用

京城旭町二丁目

（電話九七三番）

朝日石鹸製造所

▲無料紹介欄▼

人事部

●英文代書　通譯歷屆　本町一の七五中村

●商品販賣員募集　午前十時前希望者本人來談あれ　本町一、三巴酒店裏武田質店（四一〇）

●被雇度　年廿九市內に確實保證人有韓語に通ず不問職業被雇たし氏名在社（四一三）

●韓語通譯　會社銀行又は商店を問はず韓語通譯に被雇たし　氏名在社（四一二）

●家庭敎師　某美術學校卒業生廿三歲市內相當の家に被雇たし　氏名在社（四一四）

●下女入用　年齡三十歲より四十歲迄にして身体壯健なる者至急入用但し月給八圓　氏名在社（四一七）

●被雇たし　月俸廿五圓以上を望む通信事務韓語飜譯中等敎育年廿四不問職業　氏名在社（四一八）

●賣藥行商人數名募集　希望者は本人直接來談あれ　明治町三の一五七　松田藥房

物件部

●醫士開業向貸家あり　本町三丁目　贊化堂藥局（四一一）

●貸家　南山町二丁目にて煉化造二階建十疊と外四間二階二間家賃面談　氏名在社（四一五）

廣告

★株式會社百三十銀行韓國總支店　京城本町二丁目十五番戶　電話五十八番

資本金五百萬圓

頭取　安田善三郎

爲替取組先

畿內　大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戶、平野、住吉、茨木、下市

東海道　東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪、

東山道　彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七崎、高崎、

北陸道　小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟、

山陰道　宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田、

山陽道　龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、綱干、牛窓、味野、岩見、岡山、

南海道　串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱、

西海道　直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、

北海道　函館、小樽、札幌、

台灣　臺北、臺南、

清韓國　仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晋州、尙州、馬山、

銀行一般の業務精々便利取扱可申候

▲淸潔の下宿▼

客室の淸潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々數御投宿の程御願申上候

壽町二丁目十番戶横小路

（元花屋跡）

かめ屋

▲懇切の下宿▼

荒物世帶道具一切

大阪合製白絞油和洋蠟燭和傘岐阜提灯魚釣道具卸小賣

地方在住の各位には御申越あり次第代金引替若くは小包郵便を以て御送付申上候尙弊店營業品目録御入用の御方は御通知あり次第送呈申上候

荒物世帶道具

各國諸油米穀

銘酒澤龜　アサヒ　サッポロ麥酒

並に買次業

京城本町六丁目

西崎嘉七本店

電話長二一〇電路（ニカ又は二）

振替貯金口座東京（九四一七番）

中元大賣出し

漬物味噌醬油製造元

京城本町五丁目

水上商店

和洋酒、精酢、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物、食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候

（電話二五一番）

●品質純良の牛乳を得んとせば乳牛の食料に注意を要す弊場夙に此に留意し好良の食料を給す

●弊場搾取の牛乳を受飮せらるゝ御諸君は最も滋養豐富風味佳良の牛乳を飮用し得らるべし

京城本町五丁目（電四七番）

販賣元　松尾支店

京城東四軒町（電七五番）

搾取所　松尾牧場

萬天下に大好評を得たる專賣特許

油厨爐

東京小原式石

は又々一大改良を加へ僅に「マッチ」一本にて圓の如く胴より外さず點火し直に使用し得る一大經濟器具なり無煙無臭にして最大強熱飯湯煮沸を起し魚肉を燒く等一般の料理を即座に用を辦ず一時間の石油消費三勺一升の水七分間沸騰一升飯十八分間出來上る說明書申込次第送呈

代理店

京城本町三丁目

辻淸和洋金物店

（電話九五九番）

代理店

懷中要藥

淸心丹は旅行携帶藥として缺く可からざる良藥にして滊車滊船のゑひを快よくすること妙

淸心丹は高尙なる香氣を含み口熱惡臭を排し咽喉を潤し音聲を淸朗ならしむる特效有を以て發聲家其他交際場裡の必携劑なり

淸心丹は遠足之際口に含みて走るときは息切することなし

淸心丹は風土變り水あたり等の恐れあるときは時々二三粒づゝ用ゆれば其患ひなからしむ

淸心丹は過酒過食之停滯を解し消化を良好ならしむること妙

淸心丹は暑さ寒さあたりにて下痢腹には三十粒乃至四十粒を嚙み碎き三四回用ゆれば必ず奇効あり

淸心丹は傳染病流行地に於ては常に二三粒嚙み碎用ひて大に豫防す

淸心丹は人魚の商標と高木與兵衛の名義へ御注意之上御求めを乞ふ

淸心丹は定價金一圓（箱入）五十錢（箱入）廿錢十五錢（罐入）十二錢（瓶入）廿錢十錢五錢（紙包）の八種あり製造本舖は東京市日本橋區元大坂町八番地にして取次は全國到る所の有名藥店にて販賣す

京城南大門通三丁目

電話（九百四十番）

新井藥房本店

京城本町三丁目

（電話千六十八番）

新井藥房第一分店

京城南大門外

（電話四七八番）

新井藥房第二分店

●臺灣總督府專賣局製劑

消毒防臭劑

デシン

奏効確實用法簡便無毒安全價格低廉

藥店ニアリ

藥學博士下山順一郎先生發明

發賣元　神戶　後藤商店

代理店　京城　新井藥房

待合貸席　月の家

本町五丁目三八

電話一〇七四

手選特等白米現金値段

五斗入一叺六圓七十五錢目方廿貫餘

同一升に付十四錢

御賣は特に御相談申上候

京城本町一丁目（電話六三一番）

今村商店

待合

●簿記學生徒募集

本校敎授科目　商業簿記銀行簿記官廳簿記鑛山工業簿記農業簿記家計簿記貿易數學英語日語

●入學年齡十五歲以上四十五年以下

本校卒業生學中優等者は商店會社官廳等の各方面に就職上の特典あり

●志願者は至急申込むべし呈校則

京城太平町太平湯の處に在り

漢城高等簿記學校

請官衙御用品調達

營業科目

和洋紙類

印刷附屬品

印刷インキ

和洋書籍

防腐デシン

穀物食鹽

諸染料類

各學校御用品調達

委託販賣

東京ランバーグ商會代理店

東京中外アスファルト株式會社代理店

東京千代田生命保險相互會社代理店

東京博文館發行書籍特約店

東京金港堂發行書籍特約店

釜山臺鹽合資會社食鹽特約店

藤田合名會社

本社　京城明治町二丁目　電話二三〇番

出張所　東京京橋區南鍋町一丁目十番地　電話新橋三九六二

開業八月三日

食道樂

京城南壽町二丁目（商業會議所前より東へ入る）

裏門は（日の出町小學校運動場西側）

さかゐ家

電話九四四番

株式會社第一銀行韓國總支店

本店　東京市日本橋區兜町

內地支店　大阪、京都、横濱、神戶、名古屋、四日市、下關

出張所　伏見、大阪西區、東京新大阪町

韓國支店　兵庫、仁川、大邱、

出張所　釜山、元山、鎭南浦、木浦、群山、平壤、開城、城津、咸興、馬山、鏡城、

淸國出張所　安東縣

右の外內外各地重要なる場所には爲替取引先あり營業事務に關する御用向は當店營業課長に御相談被下度候

電話番號

長第一一番　國庫部、發行部、營業課、當直用

第三三一番　國庫部、發行部、營業課用

第六一一番　支配人、調查部、文書課用

第六二二番　用度係、分析所用

第三三三番　臨時建築部用

會員募集

第一回彰義隊觀劇會員

彰義隊愛澤一座にて開演中の歌舞伎座も今回御贔負連の御進めに依り細く永く皆樣の娛樂機關として行末永く御滿足を充さん者と彰義隊と協議の上へ常興行として奇拔なる藝題を撰定登場して其上左の如き驚天動地の方法を以て至極輕便にして安直なる御觀劇の出來得る機に致したれば何卒御觀劇當日となりて益々御引立を垂れ給わらん事を祈る

一等　金參圓也

〔御一人樣三十日間に何時にても棧敷代と木戶錢も入らずに見るのが〕

二等　金貳圓也

女夫券

一等　金四圓五拾錢

〔御二人連れ（男女各一人宛）で三十日間何時でも木戶錢も棧敷代も入らずに見るのが〕

二等　金參圓也

會員數に制限あり賣り切れざる内に至急御申込みあれ市内各所に取次所あり

旭町　歌舞伎座

男女生徒募集

簿記學速成敎授　規則書郵券二錢

但一人毎に敎授す何時入學するも差支なし

新式官廳簿記學敎科書　代五十錢

京城壽町二の三七統監邸下

京城簿記學校

南山の風景を目前に眺め浴場の設備あり

待合貸席　入船

京城南山町一丁目

名譽銀牌受領

キリンビール

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

資本金參百萬圓

積立及繰越金八拾萬圓

京城南大門通

株式會社十八銀行京城支店

（電話四二〇）

本店　長崎市樂町

支店　京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山

出張所　大阪、熊本、佐世保、鹿屋、五島、壹岐

韓國日本其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金

一口壹錢以上何程にても御預り申候

（利息日歩壹錢四厘）

長崎貯蓄銀行代理店

（十八銀行京城支店）

日本郵船株式會社

仁川滊船出帆廣告

電話十番

貨物及船客取扱店

仁川海岸通　電話三九番

郡回漕店

●釜山長崎門司神戶行　山東丸　月　日午後三時出

●大連、太沽、牛莊行　高砂丸　月　日正午時出

●大連、大沽、牛莊行　山東丸　八月十七日午前四時出

●大連、大沽、牛莊行　酒田丸　八月廿六日正午

●釜山出帆、元山、淸津、浦鹽行　立神丸　月

御注意　御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄御送迎船ニテ御送り可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞料　一枚金二錢　一ヶ月前金四十五錢　三ヶ月前金壹圓貳拾錢　一ヶ月前金　郵税一ヶ月

●廣告料　五號活字十九字詰一行一回金十錢　四號活字十九字詰一行金　錢

發行兼編輯人　高木久太郎

印刷人　松久一郎

發行所　京城新報社

京城西小門通　電話六六三番